

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	MK	学部・学科	国際商学部
学 年	4	派遣国	カナダ
派遣大学	モントリオール大学		
期 間	2024 年 8 月 26 日～ 2025 年 5 月 30 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮					
部屋	個室					
設備	*共同＝◎ 部屋にあるもの＝○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	○
	キッチン	◎	冷暖房	○(暖房のみ)	冷蔵庫	○
滞在費	約(50,000)円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩)で、約(20)分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	20,000 円	1 週間に一回、約 5,000 円
学用品購入費	0 円	レジュメはオンライン
交通費	6,500 円	4ヶ月間の定期; 26,000 円
交際費	25,000 円	
その他	10,000 円	防寒着など
合計	120,000 円	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

Snowdon 駅周辺
St-Laurent 駅周辺

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学		
加入期間	(9)ヶ月間	保険料	()円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	(8)ヶ月間	保険料	(8,400)円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町(**モントリオール**)

ケベック州に位置するカナダの第二都市です。かつてはフランスの植民地だったこの地域は「北米のパリ」とも言われ、ヨーロッパの街並みや文化がみられます。公用語はフランス語と英語で、バイリンガルがとても多いです。レストランやお店では、店員が「Bonjour Hi」と挨拶をします。これは、どちらの言語で注文するかをお客さんが選べるようにするためです。移民の方も多く、街中ではいろんな言語が飛び交っています。

季節は四季がしっかり分かれています。7月から9月は30度を超える日もあり、とても暑く過ごしにくいです。10月11月はメープルリーフの紅葉がとても綺麗です。12月から3月は、寒さが厳しく雪が降るため、過ごしにくい日々が続きます。4月から6月は気温も暖かくなり、一年の中でとても過ごしやすい気候です。

モントリオールでは、夏季に道路整備が盛んに行われることが一種の文化になっています。夏季は工事、秋季は落ち葉、冬季は雪で街歩きに少し苦勞することもあります。が、とても綺麗な街並みです。

【学業編】

1. 大学情報

大学	Université de Montréal	所在地	
最寄空港	YUL	空港からの距離	電車・バスで1時間
空港⇄大学	(バス 747→Lionel-Groulx(Côte-Vertu 行き)→Snowdon(St-Michel 行き)→Université de Montréal) *移動手段		
学生数	67,000 人	留学生数	10,000 人
学部	Faculté de l'aménagement Faculté des arts et des sciences Faculté de droit Faculté de médecine Faculté de médecine dentaire Faculté de médecine vétérinaire Faculté de musique École d'optométrie Faculté de pharmacie École de santé publique Faculté des sciences de l'éducation Faculté des sciences infirmières Faculté de l'éducation permanente Polytechnique Montréal HEC Montréal *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	Faculté des arts et des sciences L' économie et politique *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① (8)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	8:30-11:30 Principes d' économie			8:30-11:30 Anglais4			
午後	15:3-18:30 Phychocriminologie			15:30-18:30 Communautés virtuelles, réseaux sociaux		13:00- 16:00 Cours de français	13:00- 16:00 Cours de français

② (1)月～(4)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	8:30-11:30 Cinéma Québécois	8:30-11:30 Le Canada et Le Québec dans le monde	8:30-11:30 Économie nord- Américaines		
午後		12:30-15:30 Traduction Technique		12:30-15:30 Paralittérature	

3. 履修内容

科目	Principes d'économie		
履修期間	2024 秋(2024.9～2024.12)	単位数	3
授業内容／形態	3 時間のスライドを用いたアクティブラーニングと 1 時間の演習解説 ミクロ経済の基礎を主に学習します。 テストはグラフの読み取り、計算、定義の記述や論述問題が出題されました。		
成績	C+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Phychocriminologie		
履修期間	2024 秋(2024.9～2024.12)	単位数	3
授業内容／形態	3 時間のスライドを用いたアクティブラーニング 犯罪心理学について学習しました。心理学の基礎を初回の 5 回で扱い、残りの 10 回ではより専門的に犯罪に関した事柄を学習します。 テストは正誤問題と記述問題で出題されます。		
成績	F		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Anglais4		
履修期間	2024 秋(2024.9～2024.12)	単位数	3
授業内容／形態	正しい文法を身につける英語の授業 2 週間ごとに Writing Listening Grammer Speaking のテストを行いました。		
成績	C		

YCU 振替予定	科目	
	単位数	
	担当教員	

科目	Communautés virtuelles, réseaux sociaux		
履修期間	2024 秋(2024.9～2024.12)	単位数	3
授業内容／形態	授業の前半はスライドを用いた講義、後半はグループワークネットを介したコミュニケーションについて、ケーススタディを交えて学びます。 グループ発表とレポートの提出によって評価がされます。		
成績	B-		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Cinéma Québécois		
履修期間	2025 冬(2025.1～2025.4)	単位数	3
授業内容／形態	3 時間のスライドを用いたアクティブラーニング ケベック映画の特徴と歴史、時代とともに変わっていくケベック人のアイデンティティを学びます。 テストでは事柄についての意見を述べる問題が多く出題されます。 また、レポートと日々の課題で成績が評価されます。		
成績	F		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Le Canada et Le Québec dans le monde		
履修期間	2025 冬(2025.1～2025.4)	単位数	3

授業内容／形態	3 時間のスライドを用いたアクティブラーニング 1867 年から現在まで世界の中のケベックの位置付けについて学習します。 テストでは歴史的事柄の説明や解説を記述します。またレポート提出により評価がされます。		
成績	F		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Traduction Technique		
履修期間	2025 冬(2025.1～2025.4)	単位数	3
授業内容／形態	3 時間のスライドを用いたアクティブラーニング 英語からフランス語への翻訳の授業です。 2 回の課題、2 回のテストで評価がされます。テストはオンラインですが、正確なケベックのフランス語の知識が必要とされます。		
成績	F		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Économie nord-Américaines		
履修期間	2025 冬(2025.1～2025.4)	単位数	3
授業内容／形態	3 時間のスライドを用いたアクティブラーニング マクロ経済学の基礎知識を学んだあと、北アメリカ経済について幅広く学習します。 テストはグラフの読み取り、計算、論述問題が出題されました。		
成績	D		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Paralittérature		
履修期間	2025 冬(2025.1～2025.4)	単位数	3
授業内容／形態	3 時間のスライドを用いたアクティブラーニング フランスのパラ文学について学習します。 テストでは文学作品に対する意見を記述します。 レポートの提出とグループワークで成績が評価されます。		
成績	E		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

モントリオールは国際色豊かな街です。ヨーロッパの街並みを残しつつ、独自の文化を発展させてきた、ここでは得られない経験をたくさんすることができました。休日には友人と美術館やカフェ巡り、冬には-40度の中スキーやスケート、ホッケー鑑賞をすることは、私にとって全く新しいことでした。現地で生まれ育った人は、フランス語、英語はもちろん、家庭では中国語やスペイン語、日本語なども話すバイリンガルで、多様性にあふれています。フランス語から英語への切り替えがスムーズで、とても懂れます。そんな彼らと一緒に勉強することは、自分の目標のイメージが明確にでき、モチベーションを高く保つことができました。そんな友人たちに出会えたこの留学期間は、私にとってかけがえのない宝物です。

私は第二クウォーターの留学プログラムで語学研修のためフランスへ行きました。ところが入国時、手配していた業者のタクシーが空港に現れず、空港で丸一日足止めを食らう、というまさに洗礼のような体験をしました。こうした経験を経たことで、異文化を受け入れる心の余裕が生まれ、新しい環境にすぐに馴染むことができました。とはいえ、カナダの気候や食文化は慣れ親しんできたものとは大きく異なります。特に冬の厳しい寒さや油と糖分が多く含まれている食品には驚かされました。ただ、期間が決められていた留学だからこそ、前向きに捉えることができたのだと思います。このような異文化の中で生活することを通じて、当たり前だと思っていた日常のありがたさを実感することができました。

しかし、語学面ではなかなか思うようにいかず、もどかしく感じることも何度もありました。街中でフランス語で注文をしても英語で返されたり、フランス語が不自然だと感じ取られたのかサービスで不利な扱いを受けたりすることもありました。自身の言語に誇りを持っていて、フランス語を守ろうとする動きがあり、バイリンガルな街だからこそ言語に対してデリケートになっているのだと知りました。フランス語を上達するために、言語交流会の友人と会話の練習をしたり、勉強会を開いたりして、少しずつですが、上達したと思います。時には嫌な思いをしたこともありますが、現地の人々はとても温かく、ホスピタリティにあふれていました。こういった現地の人から受けた恩恵を、日本に来た留学生や、日本でも還元していけたらいいと思います。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

私には以前から、多国籍企業やグローバル企業に就職をするという目標がありました。今回の留学を通じて、その目標に一步近づいたと思います。

語学面では、日常生活だけでなく、ちょっとした学術的なディスカッションにも参加できるようになりました。今後、ビジネスシーンでも活用できるように、実践的な表現や専門的な内容を多く学んで、上達させたいと思います。

また、今回の留学では、楽しいことだけではなく、言語面や文化面で大変な思いをする場面がたくさんありました。そういったトラブルなどの対応力や忍耐力も身につきました。就職後も、予期せぬ課題に直面することがあると思います。これらの経験を活かして、物事を柔軟にみて、冷静な対処できるようになれるように頑張りたいです。

今回の留学は、語学力だけでなく、精神面でも自分を大きく成長させてくれる貴重な経験となりました。この経験を忘れずに、常に何かに継続して挑戦するように心がけたいです。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

勉強をしに海外へ行くということは、海外旅行とは全く違い、不安なことが多いと思います。私も渡航前は、例えば、この申請書類であっているのか、預け荷物は本当に届くのか、入国できるのか、荷物はこれだけで大丈夫か、言葉は通じるだろうか、寮生活や食べ物に慣れるだろうかなどなど、とても不安でした。しかしそれらは、しっかり計画的に準備をすれば、どうにかなります。留学に行くために準備をして、それを実現できたのならば、どんなトラブルも臨機応変に対応できると思います。

そこで私は二つアドバイスがあります。

まず一つ目は、勉強に専念することです。モントリオールの冬は、外に出られないほど雪が降ります。休日は部屋の中でダラダラしたくなりました。しかし、時間があって、しっかり自分と向き合って勉強できる機会もほぼ最後です。この期間を振り返って、「あの時勉強しておいてよかった」と思えるように有意義な時間を過ごしてほしいです。

二つ目は、友人に相談をすることです。授業で始めはわからないことがたくさんあります。そんな時、1人で悩まず、遠慮せずに友人に質問したり、相談したりして、とにかく遅れないようにすることが大事だと思いました。

留学は、人生を変える大きなイベントです。後悔のないようにいろんな挑戦をし続けてください。